

オスプレイの飛行中止と配備撤回を求める署名

衆議院議長 様
参議院議長 様

【請願趣旨】

米海兵隊のMV22 オスプレイが2016年12月13日、沖縄県名護市の東海岸浅瀬に墜落し大破しました。墜落現場は住宅地に近く、住民を巻き込む重大事故になるところでした。オスプレイは1991年以降、今回の事故を含め10回もの重大事故を起こし、死者38名、負傷者47名を出す構造的な欠陥機です。今回の事故によって、オスプレイが使用する沖縄県東村高江のヘリパッドがいかに危険であるかが明確になりました。オスプレイのヘリパッド訓練は即刻中止すべきです。

米軍は事故原因を特定しないまま、事故後6日目には飛行を再開し、2017年1月6日には事故発生時の空中給油訓練を再開しました。米軍優先の訓練再開を許す日本政府の姿勢は、国民を愚弄するものです。

MV22 オスプレイの訓練は、すでに厚木基地や岩国基地、東富士演習場などで行われています。2017年1月から、米軍は千葉県木更津市の陸上自衛隊駐屯地でオスプレイ整備工場を稼働させるとしています。また米空軍のCV22 オスプレイが、2017年後半期に東京・横田基地に3機配備される予定です。さらに防衛省は2018年以降、MV22 オスプレイを陸上自衛隊に17機配備する計画です。日本全国が欠陥機であるオスプレイの飛行・訓練区域になることは、日本国民の命をいっそう危険にさらすものです。

このようなオスプレイの飛行・配備は許せません。私たちは、日本政府に下記の事項を求めます。

【請願項目】

- 日本での米軍オスプレイの飛行中止
- 沖縄・普天間基地へのオスプレイ配備の撤回
- 沖縄・東村高江のオスプレイヘリパッドの使用中止
- 千葉・木更津の日米共用のオスプレイ整備工場撤去
- 東京・横田基地に配備予定のCV22 オスプレイの配備中止
- 陸上自衛隊が予定しているMV22 オスプレイの導入計画の中止

氏 名	住 所

取り扱い団体

【送付先】 安保破棄中央実行委員会 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-11-13

T E L 03-3264-4764 F A X 03-3264-4765